

2019年2月7日

【ロシアルーブル建て】マイクロローン事業者ファンド23号運用状況についての満期時報告

表記ファンドはこのたび満期償還を迎えましたので、満期時報告を以下の通りご連絡申し上げます。

出資金総額 : JPY 10,650,000.-  
うち投資総金額 : JPY 10,330,500.-  
うち運用手数料 : JPY 319,500.-

## ===運用開始時の状況===

グループ会社貸付実行日 : 2018年1月5日  
グループ会社貸付金額 : RUB 5,257,476.66  
適用直物 RUBJPY レート : 1.9649  
適用先物 RUBJPY レート : なし  
グループ会社貸付期間 : 2018年1月5日から2019年1月25日  
資金運用日数 : 385日  
グループ会社貸付金利(年利) : 14.0%

## ===運用終了時の状況===

予定グループ会社返済利息額 : RUB 776,378.06  
実現グループ会社返済利息額 : RUB 776,378.06  
運用目標達成率 : 100.0%  
実現元利金返済額 : RUB 6,033,854.72  
実現直物 RUBUSD レート : 66.20  
グループ会社負担外為両替手数料 : USD 83.21  
出資者返済原資 : USD 91,229.60  
実現直物 USDJPY レート : 109.01  
実現直物 RUBJPY レート : 1.6467  
円貨換算出資者返済原資 : JPY 9,944,938.-  
ファンドの実現利回り : -6.2% (期間: 2018年1月5日~2019年1月31日)  
募集時期待利回り : 10.5% (期間: 2018年1月5日~2019年1月31日)

## 運用者コメント

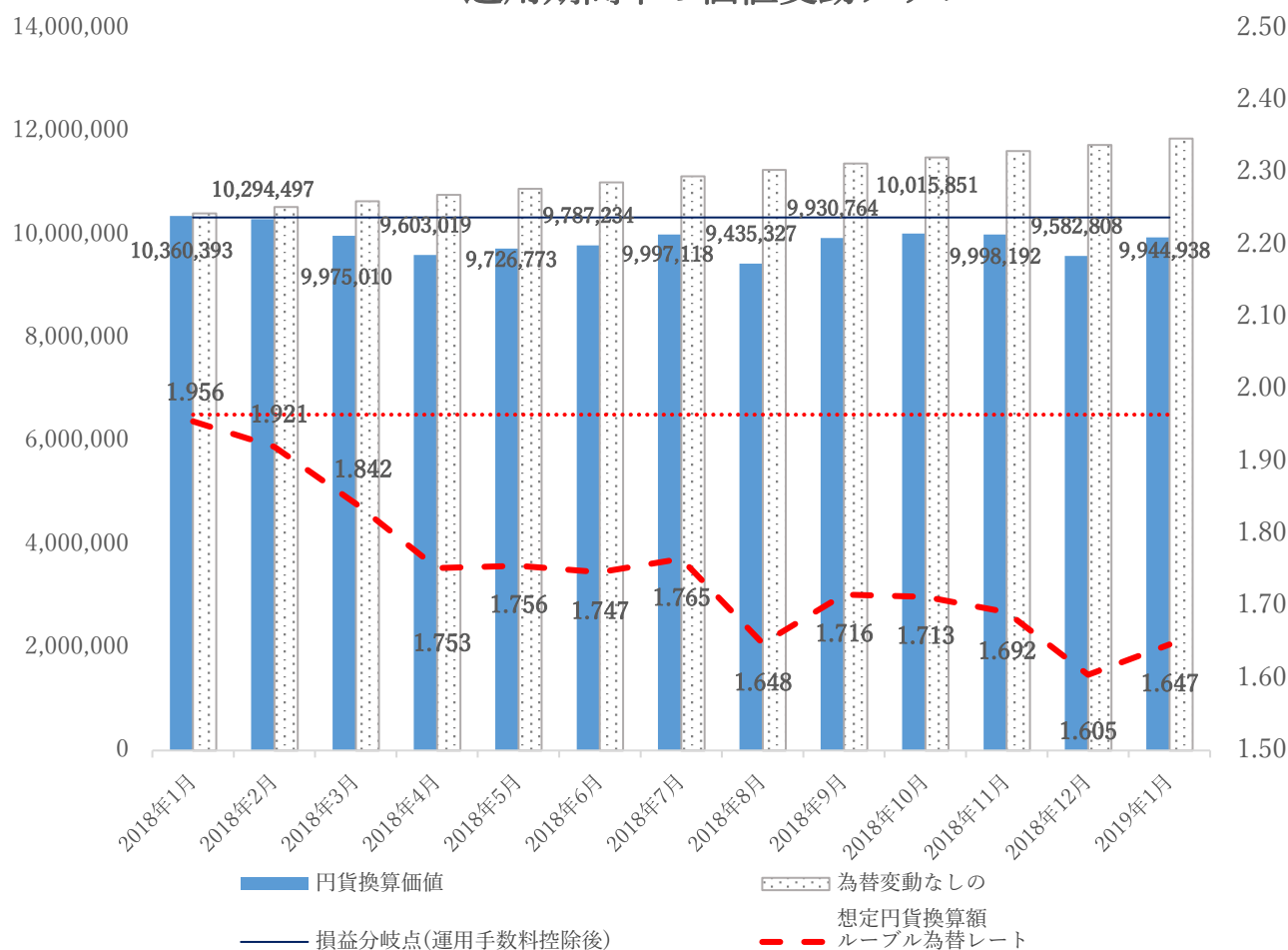
本ファンドはルーブル建てで当初の予定通りの運用目標を達成して満期を迎えることとなりました。しかしながら、運用開始時に1ルーブル当たり1.9649円だった換算レートが運用終了時に1ルーブル当たり1.6467円と円高が進行した結果、円建てでの運用成績がファンド募集時の期待利回りを下回りました。特に、トランプ米政権がシリアへの武器売却や米国へのサイバー攻撃等を理由に、ロシアの企業、実業家および政府関係者に対する追加制裁を科すと発表したことをはじめ、対ロシア制裁を強化する流れが進みました。また、2018年12月には、世界的な景気先行きへの警戒感の高まりに伴って、円買いの動きが進みました。それらの結果として、2018年4月、8月、12月とルーブルが大きく値を下げたことで、本ファンドの円建てでの収益を圧迫することとなりました。

長期に外貨運用を行う上で為替差損益は常に発生いたします。一時的な為替差損益に大きく左右されることなく、長期的な外貨投資の継続をご検討いただければ幸いです。

投資家のみなさまにおかれましては、今後ともマイクロローン事業者ファンドをご愛顧いただければ幸いです。

運用期間のファンド価値の推移

運用期間中の価値変動グラフ



<会社概要 (クラウドクレジット株式会社) >

【代表者】 杉山智行

【設立年月日】 2013年1月

【資本金等】 2,084,546千円

【URL】 <https://crowdcredit.jp/>

第二種金融商品取引業

関東財務局長(金商)第2809号

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 加入